

# 議会報告会

## 資料①

【3月定例会で審議を行った主な内容等】

平成29年4月23日（日）

①午前の部 午前9時30分開会

庄野公民館・井田川公民館・深伊沢公民館・庄内公民館

②午後の部 午後1時30分開会

加佐登公民館・久間田公民館・椿公民館・鈴峰公民館

## 鈴鹿市議会

## 議会報告会スケジュール（午前の部）

開催日 平成29年4月23日（日）  
予定時間 9時30分～11時15分  
会場 午前の部 庄野、井田川、深伊沢、庄内 公民館

1 開会 9:30  
班長 挨拶

---

2 第1部 9:35

○3月定例会で審議を行った新年度予算等について  
・委員会での審査状況とポイントについて  
※議員から報告し、質問をお受けします。

---

休憩 10:20

---

3 第2部 10:30

（仮称）鈴鹿PAスマートIC周辺について  
（産業建設委員会）  
※議員から報告し、みなさんからご意見をうかがいます。

○意見広聴  
※ご来場されたみなさんからご意見をうかがいます。

---

4 閉会挨拶 11:10  
班長 挨拶

5 閉会 11:15

## 議会報告会スケジュール（午後の部）

開催日 平成29年4月23日（日）  
予定時間 13時30分～15時15分  
会場 午後の部 加佐登、久間田、椿、鈴峰 公民館

1 開会 13:30  
班長 挨拶

---

2 第1部 13:35

○3月定例会で審議を行った新年度予算等について  
・委員会での審査状況とポイントについて  
※議員から報告し、質問をお受けします。

---

休憩 14:20

---

3 第2部 14:30

（仮称）鈴鹿PAスマートIC周辺について  
（産業建設委員会）  
※議員から報告し、みなさんからご意見をうかがいます。

○意見広聴  
※ご来場されたみなさんからご意見をうかがいます。

---

4 閉会挨拶 15:10  
班長 挨拶

5 閉会 15:15

議会報告会班編成名簿

班	議番	氏名	住所	常任委員会	会派	期数
1班 午前 午後 庄野公民館 加佐登公民館	班長	21 原田 勝二	若松西6-4-12	総務	自由民主党鈴鹿市議団	5
	総務	32 大杉 吉包	八野町1021-2	総務	緑 風 会	4
	司会	19 宮本 正一	高塚町1841-125	文教環境	緑 風 会	2
	文教	15 伊東 良司	石薬師町1708	○ 文教環境	リベラル鈴鹿	1
	記録	6 森川 ヤスエ	矢橋3-10-34	地域福祉	日本共産党	6
	地域	11 中西 大輔	南若松町296-12	◎ 地域福祉	鈴鹿の風	3
	産業・二部	13 藤浪 清司	木田町1165-1	産業建設	公明党	2
2班 午前 午後 井田川公民館 久間田公民館	記録	30 藪田 啓介	西条2-2-21	◎ 総務	緑 風 会	3
	総務	2 永戸 孝之	郡山町600-26	総務	鈴鹿の風	1
	司会	16 大窪 博	下大久保町528	文教環境	リベラル鈴鹿	2
	文教	14 船間 涼子	道伯町2139-189	文教環境	公明党	1
	班長	26 大西 克美	白子1-15-9	地域福祉	諸派(市民クラブ)	5
	地域	8 森 喜代造	住吉3-11-6	地域福祉	自由民主党鈴鹿市議団	3
	記録	22 野間 芳実	南玉垣町3-6	産業建設	自由民主党鈴鹿市議団	5
産業・二部	5 橋詰 圭一	岸岡町2874-1	○ 産業建設	日本共産党	1	
3班 午前 午後 深伊沢公民館 椿公民館	総務	25 中村 浩	長太旭町3-3-24	総務	無 所 属	7
	班長	28 水谷 進	神戸4-4-36	総務	リベラル鈴鹿	4
	文教	10 森 雅之	高岡台4-6-5	◎ 文教環境	自由民主党鈴鹿市議団	2
	記録	3 明石 孝利	岸岡町1200-150	文教環境	鈴鹿の風	1
	司会	12 池上 茂樹	稲生こがね園9-1	地域福祉	公明党	3
	地域	18 平畑 武	平田2-9-21	○ 地域福祉	緑 風 会	1
	二部	29 板倉 操	十宮4-16-21	産業建設	リベラル鈴鹿	5
産業	20 山口 善之	東磯山4-20-10	産業建設	緑 風 会	2	
4班 午前 午後 庄内公民館 鈴峰公民館	総務・記録	4 平野 泰治	稲生2-20-27	○ 総務	鈴鹿の風	1
	班長	7 石田 秀三	伊船町2751	文教環境	日本共産党	8
	文教	31 今井 俊郎	東江島町17-1	文教環境	緑 風 会	4
	二部・記録	17 森田 英治	安塚町793	地域福祉	リベラル鈴鹿	2
	地域・記録	1 山中 智博	三日市2-16-3	地域福祉	自由民主党鈴鹿市議団	1
	産業	23 矢野 仁志	北堀江2-2-17	◎ 産業建設	自由民主党鈴鹿市議団	4
	司会	27 市川 哲夫	御歯町2097-1	産業建設	諸派(市民クラブ)	4

◎:常任委員会 委員長 ○:常任委員会 副委員長

【会場】

1班:庄野公民館, 加佐登公民館 2班:井田川公民館, 久間田公民館  
3班:深伊沢公民館, 椿公民館 4班:庄内公民館, 鈴峰公民館

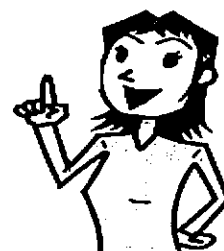
議 長	後藤 光雄
副議長	宮木 健

# 平成29年度 鈴鹿市の予算

3月定例会に上程され審議された平成29年度一般会計・特別会計・水道事業会計・下水道事業会計予算の概況は次のとおりです。

29年度一般会計予算については、第1部で委員会での審査状況とポイントについて報告します。  
(資料は8ページからです。)

全会計合計	1,079億3,164万1千円
一般会計予算	627億8,500万円
特別会計予算	261億4,032万5千円
水道事業会計予算	74億2,717万6千円
下水道事業会計予算	115億7,914万円



## 3月定例会で議決した主な議案審査状況（予算議案除く）

### 議案第9号 鈴鹿市特定教育・保育施設等重大事故検証委員会の設置等に関する条例の制定について

#### 概要

子ども・子育て支援新制度に移行した特定教育・保育施設などで、子どもの死亡事故などの重大事故が発生した場合は、国への報告が必要とされています。また、その報告に当たっては、第三者の委員で構成する重大事故の検証など

を行う為の組織により作成された報告書の提出が求められています。

この検証等を行う為の組織として、鈴鹿市特定教育・保育施設等重大事故検証委員会を設置しようとするものです。

#### 委員会での質疑応答（一部抜粋）

Q. この条例において、「重大事故」とは、子どもが死亡した事故その他の規則で定める事故とされているが、「その他の規則で定める事故」の基準は何か。

A. 一般的には、1カ月以上の入院が必要になる場合などが重大事故と言われますが、実際に発生した事故の状況・内容を精査し、検証委員会の設置が必要かどうかを判断するため、具体的に規則の中で判断基準を明確に定めることは難しいと考えています。

### 議案第13号 鈴鹿市都市公園条例の一部改正について

#### 概要

平成30年4月1日から、桜の森公園の公園施設の管理を指定管理者に委託するに当たり、その旨を規定するとともに、都市公園内に放置

された、所有者等が不明な物件等についての除却に関する所要の規定整備を行おうとするものです。

**委員会での質疑応答（一部抜粋）**

**Q. 桜の森公園は防災公園としての機能があるが、他の公園と管理方法は違うのか。**

A. 桜の森公園は防災機能を有した市の直営公園であり、管理棟の建物自体は市街地整備課所管の施設で、備蓄倉庫の部分は、防災危機管理課の所管となっています。また、平成 30 年度から維持管理の業務を委託予定の指定管理者との協定書には、災害時には積極的に協力する旨を記載することを検討しています。

.....  
**議案第 1 4 号 鈴鹿市自転車駐車場管理条例の一部改正について**

**概要**

白子駅周辺の 3 カ所の自転車駐車場は、指定管理者による施設管理を行っていますが、自転車駐車場の料金は、利用者から指定管理者が徴収し、それを本市に納付しています。

この料金の体系を、指定管理者が自らの経営努力を発揮しやすくさせるとともに、本市の会計事務の効率化を図るため、地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 8 項の規定に基づき、当該施設の利

用料金を直接、指定管理者の収入とすることに改め、これに伴う規定の整備を行おうとするものです。

この改正については、現在の指定管理期間が平成 29 年度末をもって終了となるため、新たに指定管理期間が開始される平成 30 年 4 月 1 日の施行としています。

**委員会での質疑応答（一部抜粋）**

**Q. 個別の契約ごとに、自転車駐車場の利用料金を設定するのか。**

A. 個別の契約ごとに利用料金を設定するのではなく、本市で自転車 1 台あたりの利用料金の上限を定めて、その金額以下で運営していただくので、指定管理者によって価格設定は違います。

.....  
**議案第 1 5 号 鈴鹿市火災予防条例の一部改正について**

**概要**

映画館や百貨店、旅館などの不特定多数の方が利用する施設や病院、社会福祉施設などで火災が発生した場合に、人命に及ぼす危険性が高い施設である防火対象物に、屋内消火栓やスプリンクラー、自動火災報知設備等が未設置であるなど、消防法令上、重大な違反がある場合に、

その法令違反対象物の内容を公表できるように規定しようとするものです。

この改正については、関係者等に対して、1 年間の周知期間を設けるため、平成 30 年 4 月 1 日の施行としています。

**委員会での質疑応答（一部抜粋）**

**Q. 防火対象物の物件数や違反物件数、また違反物件への対応は。**

A. 防火対象物は約 6,000 件あり、そのうち、違反物件は 50 件程度です。査察指導グループが立ち入り検査を行い、違反があれば文書にて通知し、通知から 2 週間以内に対応予定や対応完了の報告がなければ、違反物件として公表しようとするものです。この条例によって施設がすぐ使用禁止になるものではありませんが、指導しても対応されない場合、行政指導の上位措置に移行し、最終的に使用禁止命令の発動要件に該当し、使用禁止になる可能性もあります。

## 議案に対する討論

石田秀三議員（日本共産党） 議案第1号に反対。その他の議案は賛成。

全ての市民に番号を付けて管理しようというマイナンバー制度の実施に当たって、市として判断できる余地があるのに、国からの押し付けに従っていくことは問題である。事業所に送付する住民税特別徴収通知書に従業員のマイナンバーを記載することは、市民にも事業所にも不利益をもたらす恐れが

ある。また、コンビニでの各種証明書発行にマイナンバーカードを使用させることも問題である。

老朽化した保育所や学校体育館などの改築見通しが見えられず、今のペースでは間に合わない。早急の実施計画を立て、一気に進めることを求める。

藤浪清司議員（公明党） 全議案に賛成。

議案第1号、平成29年度鈴鹿市一般会計予算について、予算要望などで求めてきた「子ども医療費」を中学生の通院まで拡充するための予算や、0歳から3歳までの幼児の医療費窓口負担を無くす現物給付のための予算、石薬師小学校屋内運動場増改築事業費、（仮称）鈴鹿パーキングエリア・スマートインターチェンジに関連して、周辺アクセス道路

を整備し、利便性と安全性を向上させる予算などが計上されており、評価する。

一部の予算に対する反対を理由に否決することは、「子ども医療費」の拡充など福祉の充実や、安全安心のための予算も含めて、全ての事業執行を妨げる結果となるので、議員各位の賛同を求めたい。

中西大輔議員（鈴鹿の風） 全議案に賛成。

議案第1号について、財政状況に関して各種データを可視化し、本市の現状と課題を伝えるべきである。オープンガバメントの推進、ワークショップの活用、市民と職員が議論できる場をつくるべきである。

「地域」について、行政側で考えを統一して取り組むべきである。それなしでは、地域包括ケアシス

テムは機能不全に陥ると危惧する。地域包括ケアシステムについて、子育て・子育ても組み入れ、地域福祉政策に一貫性を持たせるべきである。

受益負担の見直しの中で、市民の負担増につながる案件も増えると考えますが、アンケートを利用して方向性を出すのではなく、前提となる情報を開示し、政策の選択を行うようにすべきであると意見を述べ、賛成する。

板倉 操議員（リベラル鈴鹿） 全議案に賛成。

平成29年度予算は、特に若い世代の定住促進につながる新規事業の開始や、従来の事業の継続、拡充もある。子育て世代へのきめ細かい支援が期待できる予算であることを評価するが、教育予算については再考が必要と考える。

また、今回の予算は、国の方針に「国財政は厳しく、聖域なき徹底した見直しをする」とあるように、国からの交付金等が5億円、県支出金が1億円強減

額されている。地方の固有財源である交付金などの削減は、地方行政を停滞させる。平成28年度の補正予算も国庫補助金が4億円もカットされ、平成28年度の事業が実施できない事態となっている。このような本市の現状を、地方六団体と連携し、地方の声として国に届けることを要望し、賛成する。

# 議 決 一 覧 表 (3月定例会)

## 全会一致で可決した議案

議案第 2号	平成29年度鈴鹿市国民健康保険事業特別会計予算
議案第 3号	平成29年度鈴鹿市土地取得事業特別会計予算
議案第 4号	平成29年度鈴鹿市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算
議案第 5号	平成29年度鈴鹿市介護保険事業特別会計予算
議案第 6号	平成29年度鈴鹿市後期高齢者医療特別会計予算
議案第 7号	平成29年度鈴鹿市水道事業会計予算
議案第 8号	平成29年度鈴鹿市下水道事業会計予算
議案第 9号	鈴鹿市特定教育・保育施設等重大事故検証委員会の設置等に関する条例の制定について
議案第10号	鈴鹿市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部改正について
議案第11号	鈴鹿市職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について
議案第12号	鈴鹿市手数料条例の一部改正について
議案第13号	鈴鹿市都市公園条例の一部改正について
議案第14号	鈴鹿市自転車駐車場管理条例の一部改正について
議案第15号	鈴鹿市火災予防条例の一部改正について
議案第16号	訴えの提起について
議案第17号	訴えの提起について
議案第18号	市道の廃止について
議案第19号	市道の認定について
議案第20号	和解について
議案第21号	平成28年度鈴鹿市一般会計補正予算(第4号)
議案第22号	平成28年度鈴鹿市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
議案第23号	鈴鹿市副市長の選任同意について

## 賛成多数で可決した議案(表決が分かれた議案)

議案第 1号	平成29年度鈴鹿市一般会計予算
議案第 24号	鈴鹿市教育長の任命同意について
議案第 25号	人権擁護委員候補者の推薦同意について

### 表決が分かれた議案に対する各議員別の賛否状況【賛成:賛 反対:反】

※会派名は、市民は市民クラブ(諸派)、無は無所属です。

※議長 後藤光雄は原則として採決に加わりません。

会派名(※)	自由民主党鈴鹿市議団					緑風会					リベラル鈴鹿				鈴鹿の風			公明党		日本共産党		市民		無						
	野間	原田	矢野	森宮	森山	森中	森中	森中	森中	森中	板倉	水谷	森田	大窪	伊東	中西	永戸	明石	池上	藤浪	船間	石田	森川	橋詰	大西	市川	中村	後藤		
議員名	芳美	勝二	仁志	喜代造	健之	智博	啓介	吉包	俊郎	善之	正一	武操	進	英治	博	良輔	孝之	孝利	泰治	茂樹	清司	涼子	秀三	ヤスエ	圭一	克美	哲夫	浩	光雄	
議案第 1号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議案第 24号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議案第 25号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛



# 第一部 3月定例会で審議を行った新年度予算等について

## 予算決算委員会 総務分科会

議案第1号 平成29年度鈴鹿市一般会計予算についての関係分

【防災危機管理課、総合政策課 所管】

- 災害対策費、安全安心のまちづくり事業の緊急避難所指定集会所耐震診断費補助について 予算額 100万円

### 事業説明

災害発生直後に地域住民が緊急に避難する施設として、緊急避難所に指定している自治会集会所の安全性を確保するために、昭和56年5月31日以前に建築された指定集会所の耐震診断を補助するものです。

### 分科会での質疑応答（一部抜粋）

Q. 耐震診断を行っていない集会所への対応は。

- A. 耐震診断を行っていない集会所が7棟、耐震診断は行ったが耐震補強工事を行っていない集会所が13棟あります。平成28年度は、市内で2件（岸岡町、西庄内町）の耐震診断を行っており、平成29年度以降、除却するか耐震補強工事を行うかを検討します。平成29年度は、耐震診断1件分の予算を計上しています。

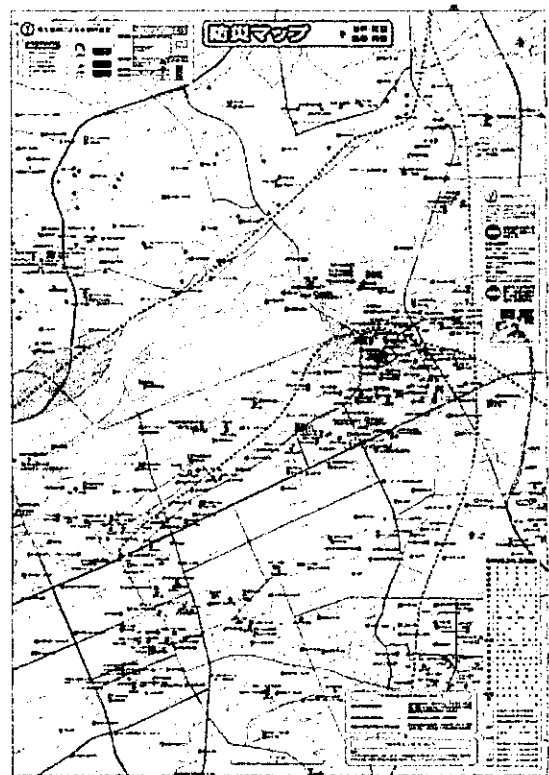
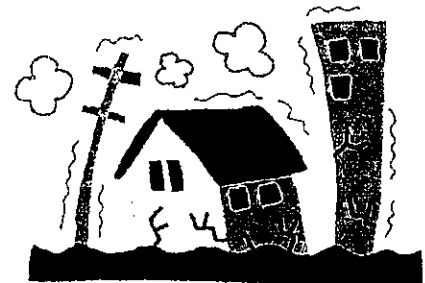
Q. 耐震診断をまだ行っていない理由は。

- A. 集会所を所有する各自治会の事情や費用の面などが考えられますが、緊急避難所に指定しているので、年に一度は関係する自治会長と連絡をとり、費用や地元の方の合意など、丁寧に協議していきたいと考えています。

- 災害対策費、大規模地震対策事業費について 予算額 1,000万円

### 事業説明

全戸配布している現在の防災マップ（平成22年12月作成）に、避難場所等の増加や土砂災害警戒区域等危険地域のデータを反映して、更新版を配布するものです。



**分科会での質疑応答（一部抜粋）**

Q. 防災マップにはため池などは記載されているのか。

A. ため池のエリアなども防災マップに記載できれば良いと考えていますが、河川の浸水想定区域などと区域が重なる部分などもあることから、掲載方法など、今後協議していきたいと考えています。



○企画費、すずか応援寄附金推進費について

予算額 1億2,000万円

**事業説明**

いわゆるふるさと納税に対する「興味・理解・機会」につながる取り組みを推進し、納付環境、寄附機会の拡大と併せて地域資源の発信、PRにつなげるものです。

**分科会での質疑応答（一部抜粋）**

Q. 総務省のふるさと納税への規制を考慮した予算になっているのか。

A. 総務省からふるさと納税の競争過熱に関する通知も届いており、是正を受けない範囲で事業に取り組みます。現在、寄附金の6割で運営経費を賄えるよう予算編成しています。大都市圏からの寄附が多いため、平成29年度のふるさと納税拡充に向けた取り組みを推進するに当たっては、十分問題意識を持って取り組んでいきます。

Q. 本市のふるさと納税の状況調査を行い、効果が高いと思われる地区に対して本市が独自にPRすれば、サイト運営を業者に依頼するより効果的で、費用も抑えられるのではないか。

A. 対象を選定しながら取り組む必要性は感じており、検討していきます。現在、本市のふるさと納税制度は、全国的に運営サイトを開設している業者の一括代行方式で行っており、非常に効果は高いと考えています。



# 第一部 3月定例会で審議を行った新年度予算等について

## 予算決算委員会 文教環境分科会

議案第1号 平成29年度鈴鹿市一般会計予算についての関係分

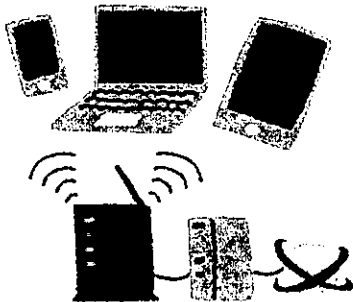
【教育総務課、学校教育課 所管】

### ○教育情報化推進費について

予算額 1,389万6千円

#### 事業説明

校務における情報セキュリティの向上や校務の効率化のため、職員室などへの校務用ネットワーク環境を整備し、学校教職員用の校務用パソコンを配備することを目的として、平成28年度に現状調査を行い、教育情報化行動計画を策定しました。



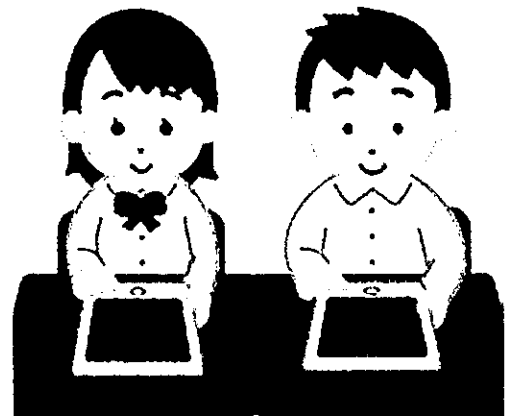
平成29年度においては、本計画に基づき、平成30年度、平成31年度にネットワーク環境の整備やICT機器の整備を実施するための仕様となる、情報化整備計画（仮称）の策定を行います。計画策定にあたり、支援業務を委託します。

### ○学校教育情報化推進費について

予算額 3,860万6千円

#### 事業説明

タブレット端末等の教育用コンピュータ機器整備を行い、児童・生徒にとって分かりやすく、教員にとって指導しやすい環境を整え、児童・生徒の学力向上を図ります。



- インターネットを活用した授業を行うためのインターネット使用料契約
- 電子黒板機器、コンピュータ機器類の保守
- 小学校のパソコン教室にあるタブレット端末機器類の賃借料
- 中学校のコンピュータ教室にあるノートパソコンや周辺機器類の賃借料

分科会での質疑応答（一部抜粋）



Q. 教育情報化推進費が計上されているが、パソコンやタブレットを新規で購入するなどして、ネットワーク環境を整えるのか。

A. パソコンやタブレットなどを新規購入するわけではなく、既に導入されているノートパソコンやタブレットなどの機器の維持・管理費として計上しています。

Q. 教員に対してのICT教育指導はどのように行っているのか。

A. 学力向上支援事業の中で配備する支援員4名のうち、1名が情報教育の支援員であり、毎日、小中学校に派遣されています。また、教員に対しての研修講座の中にICT教育の指導力向上講座があり、知識向上に取り組んでいます。

（表1）教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数

	鈴鹿市	三重県	全国
教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数(人/台)	14.4	5.9	6.2

（平成27年度「情報化実態調査」）

（表2）普通教室におけるインターネット環境の普及率、インターネット接続の回線種別の光ファイバー回線普及率、インターネット接続回線速度の超高速回線普及率

	鈴鹿市	三重県	全国
普通教室におけるインターネット環境の普及率	24.8%	78.3%	87.7%
光ファイバー回線普及率	10.0%	43.8%	86.1%
超高速回線(30Mbps以上)普及率	12.5%	86.7%	84.1%

（平成27年度「情報化実態調査」）

（表3）教員の校務用コンピュータ整備率

	鈴鹿市	三重県	全国
教員の校務用コンピュータ整備率	83.7%	113.6%	116.2%

（平成27年度「情報化実態調査」）

# 第一部 3月定例会で審議を行った新年度予算等について

## 予算決算委員会 地域福祉分科会

議案第1号 平成29年度鈴鹿市一般会計予算についての関係分

【子ども育成課、子ども政策課 所管】

### ○児童福祉総務費、一時預かり事業補助について

予算額 3,311万8千円

#### 事業説明

一時預かり事業を行う私立保育所などに対し、補助金を交付することにより、一時預かり事業の実施の促進を図り、保護者の傷病などによる一時的な保育を提供し、保護者の育児による負担を軽減することを目的とするものです。

#### 分科会での質疑応答（一部抜粋）

Q. 市ホームページでの一時預かり保育の広報が分かりにくいため改善するべきではないか。

A. 市のホームページでの広報の仕方が不親切だということは改めていきたいと考えています。

Q. 公立保育所、私立保育園で今後、一時預かり事業を拡大していく方針はあるか。

A. 公立保育所では、現在、一時預かりを行っている神戸保育所、河曲保育所以外の保育所では、部屋数に限りがあることから難しいと考えています。今後、西条保育所の建て替えがあるので、そこで特別保育として定員を設け、考えていきます。私立保育園において、事業を拡大するという方向性の議論は行っていませんが、多くの意見をいただいたので、私立保育園の現状を調査し、どのような方向性で事業に取り組んでいくかは今後検討します。



○児童福祉総務費、放課後児童対策費について

予算額 2億8,535万3千円

**事業説明**

保護者の就労などにより、放課後などに留守家庭となる児童の健全育成と、その保護者への就労支援を目的として、遊びや生活の場として学童保育を行う地域の運営委員会などに対し、支援を行うものです。



**分科会での質疑応答（一部抜粋）**

Q. 放課後児童クラブの建物の耐震化の状況は。

A. 放課後児童クラブのガイドラインがあり、施設に耐震性があることもその要件の一つです。子どもの安全が確保されることを第一に選定してもらっています。

Q. 平成 29 年度に増設される放課後児童クラブの状況は。

A. 飯野小学校区、玉垣小学校区の 2 カ所が予定されています。

Q. 待機児童の状況は。

A. 平成 29 年 4 月には、飯野小学校区で約 30 名、玉垣小学校区で約 20 名、桜島小学校区で約 7 名の待機児童が出る予定です。



# 第一部 3月定例会で審議を行った新年度予算等について

## 産業建設委員会

議案第1号 平成29年度鈴鹿市一般会計予算についての関係分

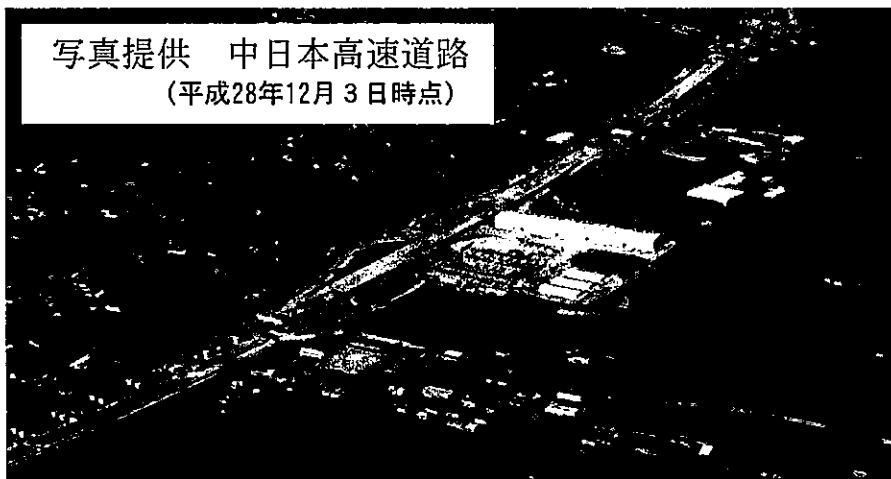
【産業政策課、土木総務課 所管】

### ○（仮称）鈴鹿PAスマートICに関連する主な予算について

平成30年度に、西部地域を横断する新名神高速道路の三重県区間（新四日市JCT～（仮称）亀山西JCT）が開通予定であり、併せて（仮称）鈴鹿PAスマートICが平成30年度に完成予定です。

①（仮称）鈴鹿PAスマートIC周辺土地利用整備事業費	5,296万6,000円
②新名神スマートインター関連事業費	98万8,000円
③新名神スマートインター整備関連事業費	215万5,000円
④地方道路整備事業費（山本中辻1号線外）	800万円
⑤地方道路整備事業費（山本65号線外）	1,800万円
⑥地方道路整備事業費（山本148号線外）	1億100万円

写真提供 中日本高速道路  
(平成28年12月3日時点)



## 事業概要

① (仮称) 鈴鹿PA周辺の土地活用について、地域が主体となってまちづくりを進めるため、地権者で組織された土地区画整理組合を立ち上げ、民間活力を利用した産業基盤の形成を実現し、企業誘致につなげます。

②平成30年度開通予定の新名神高速道路(仮称)鈴鹿PAスマートICの設置に向けた協議・調整やPRを行います。

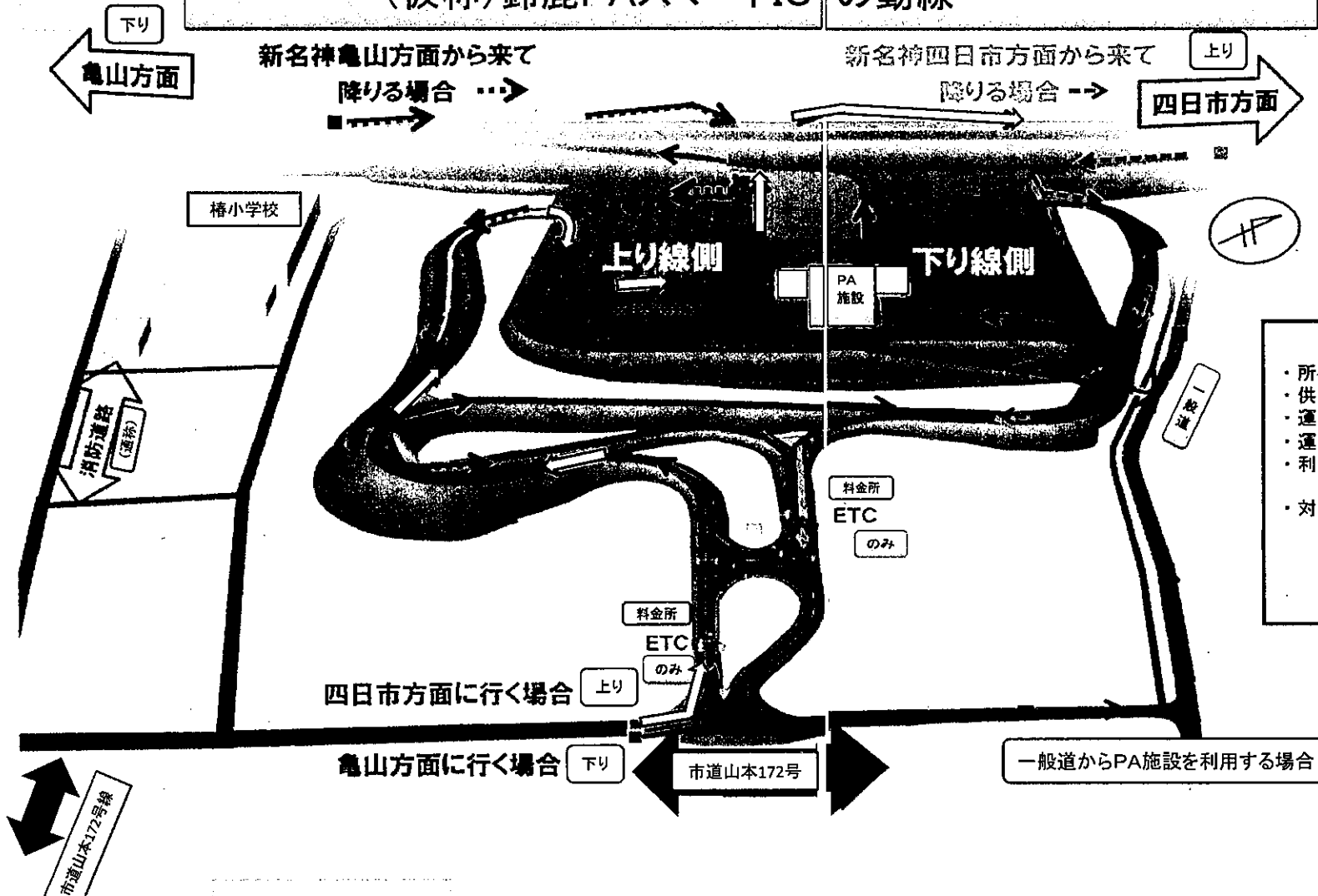
③平成30年度開通予定の新名神高速道路事業に伴い、関連する公共施設などの整備を行います。  
(市道南条一色線改良工事 / 椿一宮町運動広場整備工事)

④新名神高速道路の施工により生じる地域道路・市道の分断の改善と、予測される交通量増加への対策を講じます。  
(小岐須町地内から大久保町地内)

⑤⑥平成30年度山本町地内に新名神高速道路(仮称)鈴鹿PAスマートICが設置されることから、周辺アクセス道路を整備し、高速道路利用者の利便性と周辺道路の安全性を向上させます。



## (仮称) 鈴鹿PAスマートICの動線



- (仮称) 鈴鹿PAスマートICの概要**
- ・所在地 : 鈴鹿市山本町
  - ・供用年次 : 平成30年度
  - ・運用形態 : フルインター形式
  - ・運用時間 : 24時間
  - ・利用方向 : 全方向  
(上下線ともに入出可能)
  - ・対応車種 : ETC車載器を  
搭載した全車種  
(セミトレーラ連結車対応)
- 通行可能対象車長 :  
L=16.5m以内

スマートICの整備を契機に

必要なこと

人口減少に歯止めをかけることが必要

すべきこと(課題)

- 日常生活での交通の利便性を向上させる。
- 観光振興や工場誘致等で雇用の場を増加させる
- 農業の魅力を高める

その先にあるもの

- 地域に居住する魅力の充実
- 地域の活性化
- スマートICの利用促進